

第 143 回 番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 令和 2 年 5 月 13 日 (水) 午後 1 時 30 分～

会 場 清水マリンターミナル 2 階会議室

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、書面での審議とします。審議委員各位には、対象番組の放送実績 (CD) と資料を送付し、書面での意見提出とさせていただきます。

審議委員 角替弘志委員長、望月紀久朗委員、伊藤公一委員、水野仁志委員、大塚 泰委員、小塚昭宏委員 6 名

審議対象番組

戦う外食戦士！応援企画「絆・静岡グルメ テイクアウト&デリバリー」

4/13(月)放送「モーニング・パル」参加店舗募集告知

4/20(月)放送「マリンパルほっとライン」参加店舗紹介

4/23(木)放送「トワイライト・ナビ」参加店舗紹介

<今回審議>

地球規模でパンデミックを巻き起こしている「新型コロナウイルス」。中国・武漢を発生源としたウイルスは、2 月には日本に上陸し、瞬く間に日本全国での感染拡大に繋がりました。スポーツ・文化イベントの中止、営業自粛、外出自粛、学校の休校等、国民生活にも暗い影を落としました。

4 月 7 日 (火) の政府による「緊急事態宣言」発出に伴い、エフエムしみずでは、13 日 (月) から苦戦を強いられている飲食店を応援する「戦う外食戦士！絆・静岡グルメ テイクアウト&デリバリー」企画をスタートさせました。店内飲食の自粛を迫られ、テイクアウトやデリバリーに活路を見出そうとしている地元飲食店を応援する企画です。企画に応募した飲食店を HP やインスタグラムで店舗情報を発信し、ラジオ番組でも紹介してきました。参加店舗は、静岡市内を中心に 52 店舗 (5/7 現在) にも及び、参加店舗やリスナーから“温かな反応”が寄せられています。

今後は、新型コロナウイルスの収束状況を見ながら、どのような形で今回の企画に終止符を打つか等の見極めが肝要と考えています。

今回は新型コロナウイルスの影響下三密を避けるため、各審議委員に CD と資料を送り、ご意見を夫々メールにて送っていただきました。

角替委員長

- ・戦う外食戦士！「絆・静岡グルメ テイクアウト&デリバリー」時期に合った、地域に密着した大変良い取り組みだと思います。内容も大変楽しく、身近に行ってみたくなるような食堂がいろいろあることを改めて知った思いです。

- ・デリバリーは「出前」ですので、これまでも寿司屋や蕎麦屋では普通にしてきたことですが、その他のお店では多くは初めてのことで苦勞が多いと思いますし、テイクアウトは「持ち帰り」ですから、普通の食堂（食べ物屋）にとっては例外ですので、それを中心にするためには、どのお店でもいろいろ工夫しなければならないことが多く随分大変だと思います。放送の内容からもそれを感じることが出来ましたし、それを応援する番組になっていると感じました。
- ・二つの番組とも店主の方との遣り取りが、具体的で楽しく、「手巻き寿司セット」などテイクアウトしたくなりました。また、「スシテルさん」の女主人とアナウンサーは入江小の先輩・後輩とのことで「あずささん」と名前呼びかけていて、地元ならではの番組と一層親しみを感じました。ただ、「オオバイトウリ」の店主が、最後の所で「エフエムしずおか マリンパル」と間違えて言うておりましたが、静岡の人にとって清水は少し遠いのかなと感じました。
- ・店の名前は「スシテル」「オオバイトウリ」と聞き取ることが出来ました。文字でどう書くかが分からなかったのも、特に「オオバイトウリ」は何のことかわからず不安でした。後でエフエムしずかのホームページを見て、「スシテル」が「寿司照」であり、「オオバイトウリ」が「桜梅桃李」であることがわかり納得しましたが、番組の中で店名を分かりやすく説明する部分があっても良かったと思います。また、店の場所や電話番号も繰り返しゆっくりと言っていた方が、はじめてこの店のことを知った人には助かると思います。
- ・この企画はエフエムしずかにとって地域と密着していることをアピールできる番組でもあるので、コロナウイルスの緊急事態が収束した後でも継続した方が良いと思います。

水野委員

コロナウイルス感染拡大により、困っている飲食店が多い中、この企画は非常に良いと感じました。

コミュニティFMがリアル店舗とリスナーを繋ぎ合わせる役割を果たし、WEBサイトも活用しながら、販売促進にも繋げている。マリンパルらしい、素晴らしい取り組みだと思います。

(実施に売上拡大につながると良いですね。少なくともお店側は紹介してもらえる場となり、嬉しいと思います。) 寿司照さんの紹介は、巣ごもり生活中のリスナーにとっても魅力的な内容。広告では表現できないラジオならではの魅力の伝え方が出来ていると感じた。(家ですし屋のシャリとネタで手巻き寿司を提案。パリッという海苔の音でシズル感が伝わる) お店の方が出演することで、お店を身近に感じることができる。⇒行ってみたいくなる。

望月委員

今回はCDにて個別に拝聴致しました。よってネット環境もございましたので、FMしずかのホームページも同時に拝見させていただきました。

ご近隣の飲食店でもマスメディアにうまく載った場合には、痛手は少ないようですが全体的には絶対的消費が減退している状況で何らかの支援が必要かと考えてしまいました。

緊急警報は解除になりましたが、まだまだ従前の通りとはならず、今しばらく現状で推移かもしれません。今回の企画は大変良いものと考えますが、ホームページを見てみますとやはり得手不得手が如実に表現されてしまいます。できますれば共通のフラットホーム的なモノがあると差が縮小するかと思います。

自主製作番組の企画としては良い事だと考えます。一方事態は刻々変わりますので、そのフォローは必要かと感じました。

伊藤委員

多くの店舗がテイクアウトやデリバリーを始めても客に知らせる手立てが少なくSNSも知り合いしか見ないなどの声を聞いたことがある中、「戦う企業戦士！応援企画テイクアウト&デリバリー」はとてもラジオの力で多くの人に知らせ良い企画だと思います。

コーナーの最後に店名や住所、電話番号、定休日、予約が必要かなどの情報をまとめて入れるとラジオを途中から聞いた場合でも店を利用しやすくなるかなと感じました。食べた時のレポが、少し単調な感じがしました。食材の特徴や、食べた時の感想など、もう少し詳細を含めるとよいと思いました。

コロナがいつ頃終息するか分からずこの企画をいつまで続けるかは難しい判断になるとは思いますが、まだまだテイクアウトやお弁当を販売しているお店が多いようなのでしばらく継続して飲食店を応援してください。

大塚委員

コロナ禍の中、番組制作も大変だったと思います。そんな中、コロナに打ち勝とう！という想いが伝わってきた番組だったと思います。

小塚委員

今回の企画「戦う企業戦士！応援企画」は地域FMとしてまさに地域密着の内容で非常に素晴らしいと思います。特にホームページで紹介し、店主にラジオインタビューされる場所は、お店は料理のイメージも湧きやすく、店主への親しみも感じました。強いて言えば、店主、おかみさん、名物店員など、人物の顔もホームページに掲載いただけると、ラジオインタビューを聞いた時にもっと親しみを感じられるように思いました。

以上6名の審議委員が個別にCDで収録したものを聴いていただいていたのご意見でした。

<新型コロナの番組面での対策と影響>

～対策～

人との接触を出来るだけ避ける為、4/7(火)～番組ゲストや取材対象者は全員、電話での対応とした。また、他県からスタジオ入りしているパーソナリティーは4/24(金)～電話出演に切り替え。

～影響～

①リーグ中継の延期 ②6/21(日)13:00～14:00 特別番組「聴きたい音がここにある！音を紡ぐアンサンブルの
魅力」の中止 ③12/13(日)「市民による歓喜の歌大演奏会」中止 等

次回7月の番組審議会の日程については新型コロナウイルスの状況を見て決める。

以上